

附属学校最新情報紹介

学校名	京都教育大学附属桃山中学校		
役 職	副校長	氏 名	秋山雅文
活動名	初心者躍動 サッカー部の挑戦		

本校の部活動は公立中学校よりも活動時間が短く、平日は毎日1時間程度の4日間、休日は3時間の1日という練習時間で取り組んでいます。どの部も部員の半数以上は初心者という状況です。部活動を目的に入学してくる生徒はほとんどいません。

その中で経験者が比較的多いのがサッカー部です。しかし、練習がしんどいという評判で、部員数は各学年7～8人程度の小さな部です。その小さな部が大きな目標を立て、「京都で他のチームがやっていないことをやろう」という挑戦を続けています。それは、ボールコントロールの練習を徹底することです。とても地味な練習に毎日多くの時間を費やします。そして、サインプレーを何度も繰り返し、痛さや怖さに負けないヘディング練習を積み重ねます。休日には、3～4人制のミニゲームを2時間近く続けます。夏の大会前には、暑さに勝つためにジャージを着て練習に取り組みました。特別なことができるわけではないものの徹底して取り組むことで、それがチームの強みとなり、結果が伴うことでいっそう自信を持って徹底できる、それが仲間の結びつきも強めてきました。



近年の中体連実績は次の通りです。

- 令和4年度 京都市夏季大会 第3位 京都府大会ベスト8
- 令和5年度 京都市新人大会 準優勝
- 令和5年度 京都市春季大会 準優勝
- 令和5年度 京都市夏季大会 第3位 京都府大会ベスト8

凡事を徹底し、やれることは小さなことでも全てやる。府大会で同点ゴールを決めて吠えるのは、中学校からサッカーを始めた選手です。「努力は人を裏切らない」身をもって学んだことが、これからの彼らの人生を支えていくことと思います。

